

令和6年（2024年）11月20日

保護者の皆様
地域の皆様

札幌市立幌南小学校
校長 大宮 健一

「しんじゅの木の伐採に関わるお知らせ」

いつも、幌南小学校の教育活動にご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。
このたび、幌南小学校の校木として長く親しまれてきた2本のしんじゅの木のうち、1本が倒木の危険がある危険木の認定を受け、伐採することになりました。以下詳細を皆様にお知らせいたします。

【樹木医の診断】

◆下から1m～10mのところへすじがあり4方向に広がっている。これは、長い年月をかけ強風により起きた、ねじれによるひび割れのあとで、内部では割れにより多数の空洞ができています。それらは木の中心に向かっていて、中心部分はすでに腐食しているところもある。中の様子がわかるレジストグラフによると2.7mのところへ3cmの腐食。3.8mのところへ1cmの腐食が発見されている。該当の木は、風の通り道に立っていて、支柱などで補強しても、今後空洞を防ぐことは困難。木は学校の出入り口に位置しているため、万が一倒木した場合の被害は甚大となることが予想される。できるだけ早期の伐採が必要である。

【今後に向けて】

◆教材として活用
幹の一部を保管し、子どもたちに年輪がわかる教材として活用します。また、枝は学習材として該当児童の学習に活用する予定です。

◆種から苗を育てます
種を採取し、苗を育てて、次の世代につながる木を育てる予定です。

【日時】

◆伐採日時

令和6年 12月7日（土）

*高所作業車・クレーン付トラック・塵芥車による伐採作業を行います。作業中は交通誘導員は配置されますが、危険ですので近寄らないようにご協力をお願いします。